

深谷はばたき特別支援学校の活性化・特色化方針 (平成29年度～)

1 学校基本情報

| | | | | | | |
|--------------|---|-------|---------|-------|-----------------|-------|
| 種別 | 知的障害 | 学部・学科 | 小・中・高等部 | 児童生徒数 | (男)189 (女)92 | 計 281 |
| ホームページ | http://www.habataki-sh.spec.ed.jp/ | | | | | |
| アクセス | 秩父鉄道秩父線 武川駅下車 徒歩15分 | | | | | |
| 教育課程等の特徴 | <p>全学部において自立活動部と連携し、自立活動の時間の指導の充実を図っている。</p> <p>高等部においては、4種の教育課程を設定し、さらに6つの作業班による作業学習やグループ編成による授業を実施している。</p> <p>全校共有の発達検査(太田ステージ評価の実施と活用)を行っている。</p> <p>小中高のつながりのあるキャリア教育を進め、12年間の体系的な指導を図っている。</p> | | | | | |
| 特色ある学校行事や部活動 | <p>文化祭(メロンフェスティバル)は、多くのボランティアの協力を得ながら、ステージ発表、作品展示、作業製品の展示及び頒布、交流事業等の内容で行う、本校の一大行事である。</p> <p>高等部の運動部は、特体連等の大会に向け、課業日は陸上競技・サッカー・バスケットボールに毎日取り組み、好成績を挙げている。</p> | | | | | |
| 家庭・地域との連携 | <p>学校公開週間を各学期1回(年間3回)設定している。</p> <p>近隣の小中学校との交流及び共同学習を、双方の学校を訪問しあう形で行っている。</p> <p>高等部作業班が、地域の施設の清掃活動や、地域での作業学習製品の展示及び頒布会を積極的に行っている。</p> <p>約60名の児童生徒が通常学級支援籍学習を、2名の児童生徒が特別支援学校支援籍学習を行っている。また、未就学児を対象とした親子教室を実施している。</p> <p>地域の篤志家を中心にした後援会に大きな支援をいただいている。</p> | | | | | |
| 進路について | <p>保護者対象の説明会を早期から実施する等、最新の情報提供を行っている。</p> <p>企業就労は約45%、福祉的就労が約50%、進学その他が5%となっている。</p> <p>[企業就労]製造業(金属加工・食品等)、サービス業(レストラン)、老人介護施設等</p> <p>[福祉的就労]主に深谷市・熊谷市・寄居町の福祉施設に就労。</p> <p>小学部・中学部の児童生徒は、それぞれ中学部・高等部に進学しています。</p> | | | | | |

(児童生徒数：H30.5.1 現在、進路は H30.3 卒業生の状況)

本校の魅力！

キャリア教育の視点をふまえた授業実践

障害特性に応じた指導の充実

個々のニーズに応じた個別の支援プランの作成

つながりのあるキーワードをふまえた授業実践

(主体性-「引き出す支援」 参加-「適応に向けた支援」 経験-「積み重ねの支援」 生活力-「身につけるための支援」)

ボニーの「メロン」を活用した授業実践



ボニーを活用した授業



職業教育フェア



メロンフェスティバル

学校ウェブサイト
QRコード





ポニーを活用した教育活動



高等部

高等部の目標

- ・自立した生活を目指し、仲間や地域社会と積極的に関われる生徒
- ・家庭生活や職業生活に必要な能力を高め、進路実現に向けて実践する生徒
- ・主体的に物事を考え行動に責任を持つ生徒

中学部

中学部の目標

- ・基本的な生活習慣を身につけ、物事に主体的に取り組む生徒
- ・自分の役割を知り、社会生活に必要なルールに沿って行動できる生徒
- ・友達を思いやり、協力して生活する生徒
- ・先生や友達に相談しながら自分で決めることができる生徒

小学部

小学部の目標

- ・こころもからだも元気な子
- ・基本的な生活習慣を身につけようとがんばり、意欲的に取り組む子
- ・楽しく、元気に、仲良く遊ぶ子
- ・自分の気持ちや要求を伝えられる子



地域での作業製品の展示と頒布



作業学習

高等部は農作業・メンテナンス・陶芸・木工・手工芸・革工芸の6班。中学部は農作業・陶芸・木工・紙リサイクルの4班で活動。



卒業後 3年間の 追指導

進路実現

高等部では企業や事業所と連携し、2週間の現場実習を年間2回(1年生は1回)、中学部は3日間の現場実習を行っています。

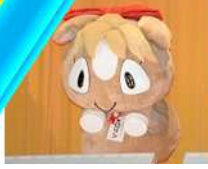
統一したアセスメントによる客観的な実態把握

12年間の体系的なキャリア教育
 基本的生活習慣の確立・社会的マナーの獲得
 個に応じた指導・主体的な学び



社会体験

はばたきのアイドル「メロリン」



地域の小・中学校との交流会



感動を共有する学校行事



約60名の児童・生徒が支援籍学習を活発に行っています。



個に応じた指導

早期支援
 親子教室の実施
 教育相談事業
 関係機関との連携

PTA 活動との連携

- [本部] 理事会だよりの発行 意見交換会の実施
- [進路対策部] 企業及び事業所見学会、進路講演会の実施等
- [地域支援部] 地域保護者交流会、保護者研修会の実施
- [厚生部] 親子旅行の実施 ベルマーク収集 文化祭への参加
- [広報部] PTA 広報の編集・発行